

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2003 年 9 月 12 日 (12.09.2003)

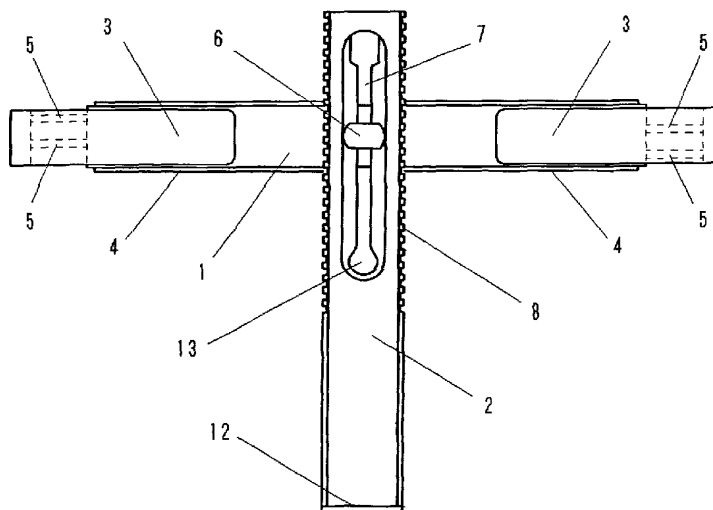
PCT

(10) 国際公開番号
WO 03/073888 A1

- (51) 国際特許分類⁷: **A47B 23/00** (71) 出願人 および
(72) 発明者: 飯塚 孝司 (IIZUKA, Takashi) [JP/JP]; 〒164-0014 東京都 中野区 南台四丁目 1 9 番 1 2 号 Tokyo (JP).
- (21) 国際出願番号: PCT/JP03/02468
- (22) 国際出願日: 2003 年 3 月 4 日 (04.03.2003) (81) 指定国 (国内): CN, KR, US.
- (25) 国際出願の言語: 日本語 (84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願2002-109813 2002 年 3 月 7 日 (07.03.2002) JP
特願2002-179191 2002 年 5 月 16 日 (16.05.2002) JP
特願2002-242715 2002 年 7 月 19 日 (19.07.2002) JP
- 添付公開書類:
— 国際調査報告書
- 2 文字コード及び他の略語については、定期発行される各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: PORTABLE BOOKSTAND

(54) 発明の名称: 携帯用ブックスタンド



(57) **Abstract:** The base of a conventional bookstand on which to support a book is a rectangular base having an area substantially as large as an opened book, whereas the invention employs a method of placing a book on a crisscross form defined by a horizontal base and a vertical base crossing each other. The horizontal and vertical bases are in the form of elongated rectangles of substantially the same size, and the vertical base placed on the horizontal base is supported for slide turning movement around the axis of a support shaft for the horizontal base. On the right and left sides of the horizontal base, the right and left side pages of a book are held down by transparent page binders having guide rods sliding in guide grooves formed inside the horizontal base. An opening/closing stand is constructed on the back surface of the horizontal base. The bookstand of the invention has been realized by laminating the four parts in the plane of the horizontal base so as to reduce the size.

(57) 要約: 従来のブックスタンドの本を乗せる台は、ほぼ本を開いた大きさの面積を有する長方形の台であるが、本発明は、水平台と垂直台を十字にクロスさせた上に本を乗せる方法を採用したものである。垂直台と水平台は、細長の長方形形状の、ほ

[続葉有]



WO 03/073888 A1



ば同一の寸法に構成され、水平台の上部に重ねられた垂直台は、水平台の支軸の回りに摺動回転可能に軸支される。水平台の左右には、水平台の内部のガイド溝をスライドするガイドロッドを有する透明のページバインダーにより本の左右のページを押える。水平台の裏面には、開閉するスタンドが構成される。本発明のブックスタンドは、上記の4部品を水平台の平面内に積層して小型化を実現したものである。

明 細 書

携帯用ブックスタンド

技術分野

この発明は、折畳式の携帯用ブックスタンドに関する。

背景技術

携帯用と称するものを含め、従来のブックスタンドは本を載せる台が大きく、常に持ち歩いて手軽に利用できるようなコンパクトなブックスタンドではない。

しかるに本発明は、本を載せる台及び左右のページ押えを、新しい機構の採用により、従来にない小型化を実現し、手軽に携帯して使用できる折畳式のブックスタンドを提供するものである。

発明の開示

従来のブックスタンドの本を乗せる台は、ほぼ本を開いた大きさの面積を有する長方形の台であるが、本発明は、水平台と回転台を十字にクロスさせた上に本を乗せる方法を採用したものである。回転台と水平台は、細長の長方形の、ほぼ同一の寸法に構成され、水平台の上部に重ねられた回転台は、水平台の中心に形成された支軸の回りに摺動回転可能に軸支される。

水平台の左右には、水平台の内部のガイド溝をスライドするガイドロッドを有する透明バインダーにより本の左右のページを押える。水平台の裏面には、水平台の両端に軸支されて開閉するスタンドが構成される。

本発明のブックスタンドは、上記の４部品を水平台の面積内に積層して小型化が実現されるものである。

図面の簡単な説明

第 1 図は、ブックスタンドの正面図。

第 2 図は、水平台と回転台をクロスさせた平面図。

第 3 図は、ブックスタンドを机上に立てた側面図。

第 4 図は、ホルダにブックスタンドを装着した側面図。

発明を実施するための最良の形態

第 1 図は、本発明の携帯用ブックスタンドの折畳んだ時の正面図で、水平台 1、回転台 2、透明バインダー 3、スタンド 4 の四者が積層されている。

透明バインダー 3 に固定された 2 本の平行ガイドロッド 5 は、水平台内部に構成されたガイド溝をスライドして左右に開閉される。

水平台 1 の中央には支軸 6 が形成され、回転台 2 には、中央より上方に沿ってスライド溝 7 が形成されている。回転台 2 のスライド溝は、水平台 1 の支軸 6 が摺動し、かつ双方が分離しないように、支軸 6 の頭部は、スライド溝より大径に形成されている。

回転台 2 のスライド溝 7 には、回転台 2 と水平台 1 の中心が一致した位置で支軸のまわりに回転できるように、スライド溝の幅よりやや大径の回転部穴 13 が形成され、回転台を 90 度回転させた位置においてスライド溝 7 が支軸 6 を摺動出来るように構成されている。（第 2 図）

本発明のブックスタンドを使用する時は、透明バインダー 3 を左右に開き、回転台を 90 度回転させてクロスした水平台と回転台の中央に本 11 を開いて乗せ、左右のページを透明バインダーで押え、水平台の両端に回転可能に軸支されたスタンド 4 を左右に開いて机上に置く。ブックスタンドは、回転台の下端と左右のスタンドの 3 点が机上に接触し、傾斜して立つことが出来る。（第 3 図）

回転台 2 の下端には、本の下部を支えるストッパー 12 が形成されている。

回転台の側面に形成された連続した凹凸歯 8 は、水平台と回転台のクロス部をホルダー 9 の爪 14 に装着し、回転台と水平台を固定するためのもので、これにより第 4 図のように、アーム 10 に本発明のブックスタンドを取付けて使用することが可能となる。

本ブックスタンドをアーム 10 に装着することにより、机上のスペースを占有することなく空間に本をセットしたり、ベッド用の読書スタンドに応用する等の展開が可能となる。

産業上の利用可能性

ブックスタンドが大幅にコンパクト化され、どこにでも手軽に携帯できるので、ブックスタンドの活用頻度を大幅に向上させることが出来る。

ブックスタンドの使用により、本から手が開放され、パソコン操作の能率向上、学習の集中力の向上、良い姿勢で読書することによる、目の疲れや頭痛、肩こりの予防などが期待できるものである。

請 求 の 範 囲

1. 水平台 1 と回転台 2 は、細長の長方形状のほぼ同一の寸法を有し、水平台の上部に重ねられた回転台は、水平台の中心に形成された支軸 6 の回りに摺動回転可能に軸支される。

本の左右のページを押える透明バインダー 3 は、水平台 1 の内部のガイド溝をスライドするガイドロッド 5 に固定され、水平台の左右に伸縮するように構成される。

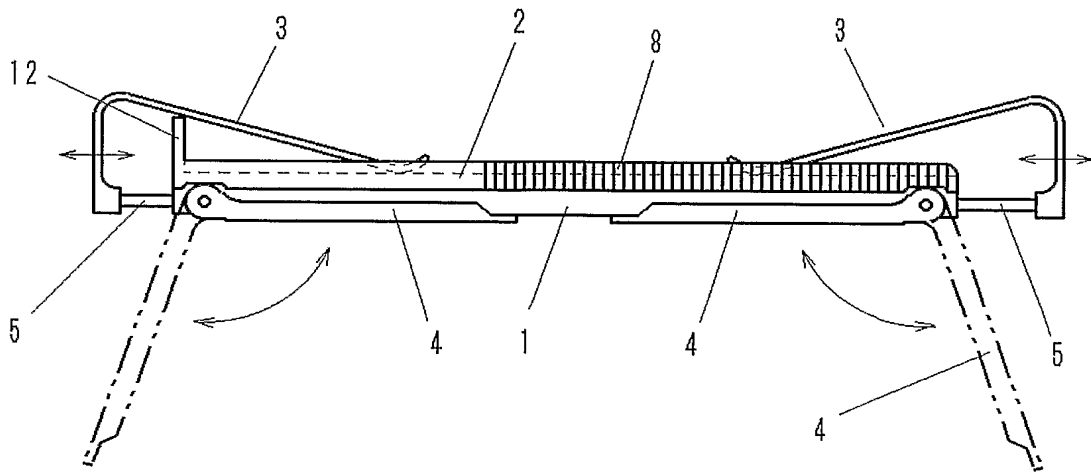
水平台の裏面には、開閉するスタンド 4 が構成される。

以上の構成を特徴とする携帯用ブックスタンド。

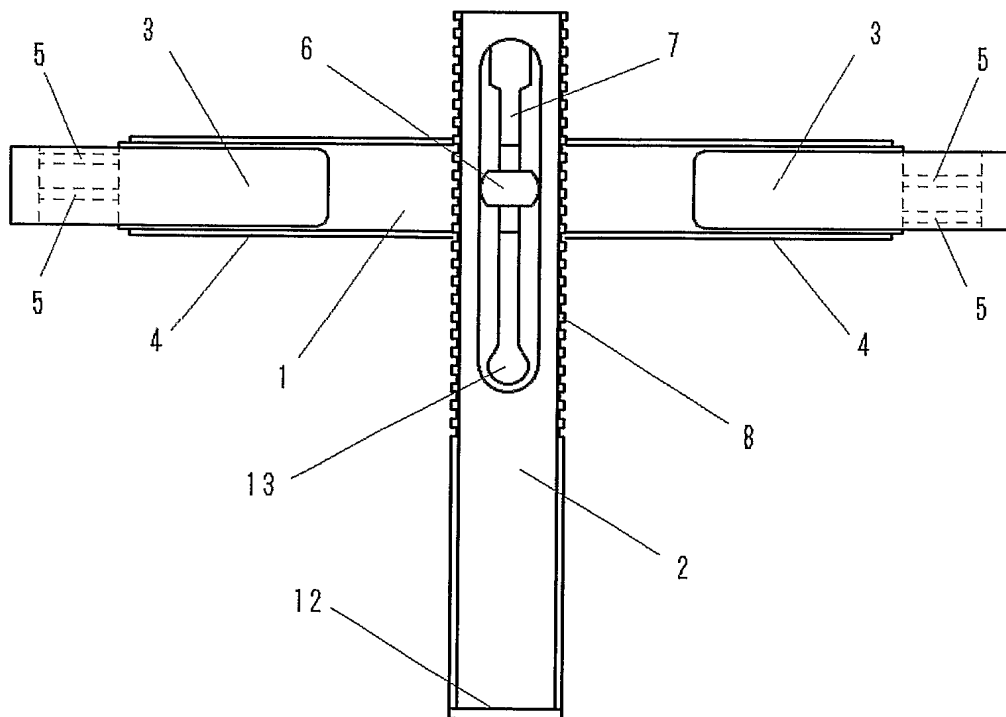
2. 回転台 2 の側面に連続した凹凸歯 8 を形成したこと。

1/2

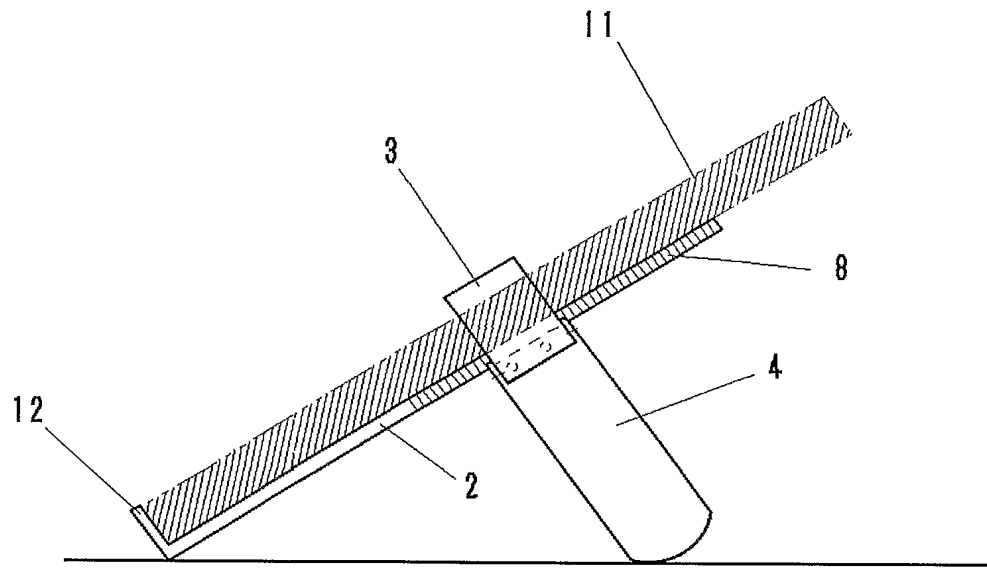
第1図



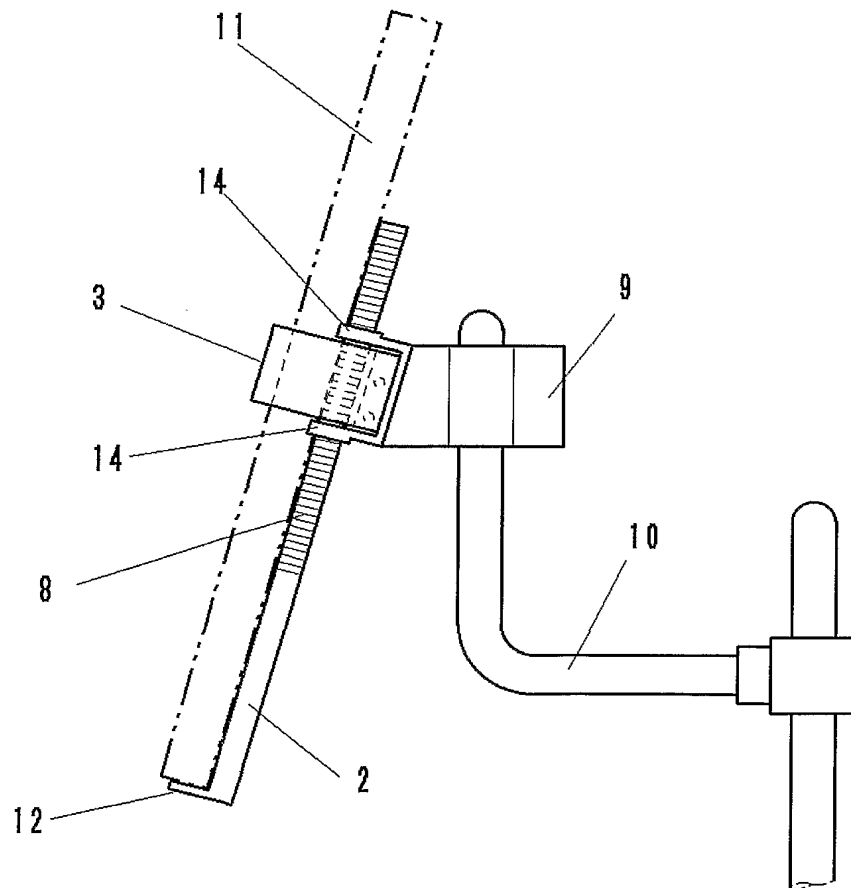
第2図



第3図



第4図



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP03/02468

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl⁷ A47B23/00

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl⁷ A47B23/00

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2003
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2003	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2003

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 179098/1977 (Laid-open No. 102266/1979) (Hisashi MATSUHASHI), 19 July, 1979 (19.07.79), Full text; Figs. 1 to 7 (Family: none)	1, 2
A	Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 21174/1990 (Laid-open No. 112030/1991) (Masashi EZAKI), 15 November, 1991 (15.11.91), Full text; Figs. 1 to 5 (Family: none)	1, 2



Further documents are listed in the continuation of Box C.



See patent family annex.

* Special categories of cited documents:
 "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
 "E" earlier document but published on or after the international filing date
 "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
 "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
 "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
 "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
 "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
 "&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
 03 June, 2003 (03.06.03)

Date of mailing of the international search report
 17 June, 2003 (17.06.03)

Name and mailing address of the ISA/
 Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ A47B23/00

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ A47B23/00

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2003年
日本国実用新案登録公報	1996-2003年
日本国登録実用新案公報	1994-2003年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A	日本国実用新案登録出願52-179098号 (日本国実用新案登録出願公開54-102266号) の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム (松橋久) 1979. 07. 19, 全文, 第1-7図 (ファミリーなし)	1, 2
A	日本国実用新案登録出願2-21174号 (日本国実用新案登録出願公開3-112030号) の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム (江崎真三志) 1991. 11. 15, 全文, 第1-5図 (ファミリーなし)	1, 2

☐ C欄の続きにも文献が列举されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

03. 06. 03

国際調査報告の発送日

17.06.03

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

伊藤 陽

2R

8103

電話番号 03-3581-1101 内線 3244

